

カリキュラム区分	高品質ワイン製造	新ブランド化	国際競争力強化
授業科目名	ワイナリー演習		
担当教員名	柳田 藤寿（山梨大学教授） 鈴木 俊二（山梨大学教授） 山下 裕之（山梨大学准教授） 乙黒 美彩（山梨大学助教）		
開講学期	前期・後期の別	授業時間数	10時間
授業の目的	ワイナリーは小規模なところが多く、その設計や思想なども大きく異なる。受講者は経営者の許可を受けて、受講者相互のワイナリーを訪問し、ワイナリーとしての問題点、注意点を洗い出す。本授業は実習形式で行い、担当教員の付添いの上、実施する。		
授業の概要	ワイン・フロンティアリーダー養成プログラムを受講している県内ワイナリー従事者が所属するワイナリーを訪問し、各ワイナリーの特徴、醸造、栽培について説明を受け、個々の問題点、注意点について受講生が考察する。		
授業の到達目標	多くのワイナリーを訪問し、よりグローバルな視野からワイナリー経営を考察することにより、将来、ワイナリー経営に携われる人材を育成する。		
授業の方法	担当教員が付き添い、山梨県内ワイナリー5～6社を訪問し、ワイナリー関係者から説明を受ける。		
講義内容	第1回：ワイナリー訪問（第6回まで・計6時間） 第7回：討議（第8回まで・双方向計2時間） 第9回：総括・まとめ（第10回まで・計2時間）		
成績評価の方法評価基準	評価：期末期（30%）：官能評価による考察力を評価する。 小テスト／レポート（70%）：課題に対する理解度、独創性、発想力を評価する。		
教科書	教員が都度、用意する。		
参考図書	教員が都度、用意する。		
その他	[必要知識・準備] ブドウ栽培、ワイン発酵、官能評価の基礎を学ぶための、基礎的な植物生理学、発酵学及び基礎統計学が必要。		